



科目「畜産」における

習得した知識を活用して思考力・表現力を高める指導法の工夫 — 「まとめる」・「練り合う」・「発表する」 活動を通して —

特別研修員 農業 山口愉隆(高等学校教諭)

生徒の実態

- 学習してきた知識を活用して、自分の考えを**まとめて**、伝えるような説明ができない
- 話し合い活動に**積極的に参加**できない



目指す生徒像

- 自らの考えをまとめ、**他者に説明できる**生徒
- 積極的な話し合い**から、周囲と協力して**問題解決**ができる生徒

学習課題 — ブタの飼育方法を考えてみよう! —

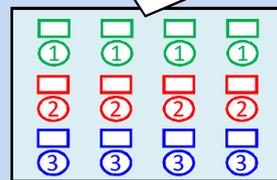
これまでの学習を活用して適切な飼育方法を考えてみよう!

1 ブタの知識を活用して**まとめる**活動

学習した内容を活用して個人でまとめる

これまで学習した単元
ブタの習性 **発育の特徴**
品種と改良 **飼育形態** 等

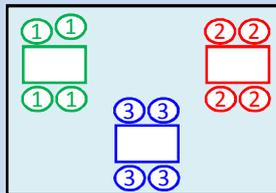
品種は教師が指定
 生徒①:品種A 生徒②:品種B 生徒③:品種C



2 飼育方法を**練り合う**活動

グループで練り合う

練り合う内容
発育段階 **飼育形態**
給与飼料 **その他**



飼育形態は、**すのこ床式豚舎**の方がいいよ!
 集糞に**労力がかからない**から



○飼育形態 **デンマーク式豚舎** **すのこ床式豚舎** **オガク豚舎**
 ウインドレス豚舎 その他()
 理由: すのこの豚舎を飼っても、あまり集糞の作業に労力がかからないから。 **実際の記述**

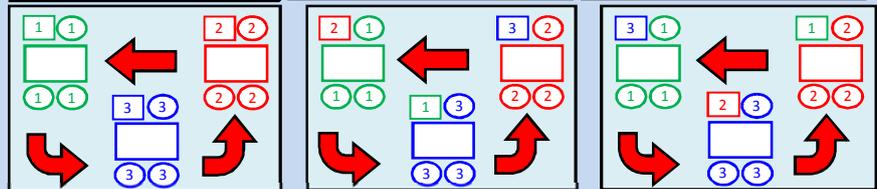
3 **発表**活動

発表者
 全てのグループを**回って**発表する

□ 発表する生徒
 ○ 発表者以外の生徒

発表者が**回って**説明

お**寿司屋**さん
 みたいに**回転**する



回転寿司方式による発表



- 成果**
- これまでの学習を活用して、自分で考えた飼育方法をまとめることができた。
 - 練り合う活動では、個人でまとめたことをもとに生産性を向上させるような話し合いをしていた。
 - 少人数で行う回転寿司方式による発表は、発言しやすい環境から活発な意見交換が行われていた。
- 課題**
- 専門知識を活用することから、これまでの学習内容を確実に定着させなければいけない。
 - 思考力・表現力の更なる向上のためには、これらの活動を継続的に取り入れる必要がある。